

平面部門 審査評

審査員 綾田 勝義、小泉 広明

【総 評】

甲賀市展はバラエティーに富んだ作品が多く、ジャンルも様々で毎回力作を観るのが楽しみで審査に来ていました。

今回もどの作品も一生懸命描かれた作品ばかりでした。

賞に選ばれたのはその中でもテクニックや印象に残る作品でした。 《小泉》

◆甲賀市展賞 『生きねば（知覧より）』

土山 道夫

機体を破損した零戦であろうか。もはやエンジンは停止し、落ちて行くのみである。しかし機首はやや上を向き、題名の「生きねば」を現している。悲壮感があるにも関わらず、画面はクールな点描表現で超現実を感じさせる。もはや生死を超えている。 《綾田》

◆甲賀市議会議長賞 『つぼの家族』

太田 克美

ややこぢんまりとした構図ですが、力強いマチエールと暖色系でまとめられた画面に引き寄せられました。

《小泉》

◆甲賀市教育委員会教育長賞 『夜梅雨』

大谷 柚衣

若い人の作品である。画面はZの構成で奥行きのある堅牢な画面構成を取り技量を覗わせる。梅雨の夜の、濡れた道路の輝きが作者の感性の豊かさを感じさせる。秀作である。 《綾田》

◆朝日新聞社賞 『往時を偲ぶ』

墨田 きぬ子

最初に感じたのは明暗を利用し、主題をはっきりと表現できるというのが第一印象でしたが、近づいてよく見るとマスクングの使い方が憎いほど上手い作品です。細部までいねいに描かれておられる秀作です。

《小泉》

◆京都新聞賞 『N氏』

大原 健

漆黒の画面に浮かび上がる顔と太い腕。頑強な顎にきりりと結んだ口。眉毛はやや逆立っているが、目はとても静かである。しかし一番目を引くのは組んだ太い腕である。自分の信念を貫き通したN氏の人間性、人生を見事に表現しきっている。 《綾田》

◆佳 作 『仲間と一緒』

林 和子

生姜の根っこの群生である。軽妙なタッチと明るい画面。この緑色と青紫の配色が生姜の風味を感じさせてくれる。題名にあるように楽しく朗らかな画調となった。 《綾田》

◆佳 作 『ふるさと』

宮治 喜久美

ふるさとの思い出の場面を画面に構成して作品とした。寺の鐘に農作業、作者自身であろうか、人物2名。しかし画面は熱い温度のあるオレンジ色が支配して、森は燃えている。この色に作者のふるさとへの想いが溢れ出ている。 《綾田》

◆佳 作 『ズッコケ四人組』

鎌田 和江

幼稚園か小学低学年の給食の場面である。大きなエプロンと大きな頭巾。誇らしげにカレーを持っている表情が4者4様で性格まで表現している。軽妙な明るい色調も、一瞬の出来事を見事に捉えている。見落としてならない足の表情にも作者の心情が出てとても愛らしい。 《綾田》

◆佳 作 『神域』

笹尾 康

白と黒のコントラストが本当に美しい作品に感じました。同じ黒やグレーでも部分によって描き分けられているのが良かったです。近づいて観るより、離れれば離れるほど奥行きを感じられる良い作品です。

《小泉》

◆佳 作 『赤と黒の着衣の女』

福澤 昭吉

人物の表情など良く観察して描けた作品になっています。正方形は難しいですが広がりのある構図になりました。足の大きさ、体をささえる椅子のパイプなどに気づかいたが欲しいと思いました。 《小泉》

◆奨励賞（（公社）水口青年会議所賞） 『となりのカエル』

山本 悠里

自分の描きたいものを画面いっぱい描いた所に目を惹かれました。油絵ならではのマチエールを使ったりして楽しい作品です。背景の処理と補色の使い方を研究すれば、もっと良くなると思います。 《小泉》

【平面部門】

会場: 碧水ホール

| 番号 賞 | 作品名 | 氏名 | 備考 |
|-----------|----------------|---------|---------|
| | 牡丹 | 綾田 勝義 | 審査員 |
| | オリーブ(小豆島) | 小泉 広明 | 審査員 |
| 1 | 年輪 | 米谷 英敏 | 湖南市 |
| 2 佳作 | 仲間と一緒に | 林 和子 | 湖南市 |
| 3 | 胴吹き桜と大瑠璃 | 富田 きり | 甲賀市 水口町 |
| 4 | 藤棚の寺 | 富田 昌俊 | 甲賀市 甲賀町 |
| 5 | 水口城 | 今村 行延 | 甲賀市 水口町 |
| 6 | 奥琵琶湖の日和 | 野村 晴代 | 湖南市 |
| 7 | 古いポンプ | 三日月 統治 | 甲賀市 甲賀町 |
| 8 | 水口城 | 谷向 重信 | 湖南市 |
| 9 | 飛驒の郷 | 伴 孝一 | 甲賀市 水口町 |
| 10 | 旧式、葉製造機 | 森 茂樹 | 甲賀市 甲南町 |
| 11 | 春の廃線路 | 早川 文子 | 甲賀市 水口町 |
| 12 | 龍が彩る世界2024 | 讃岐 英知 | 甲賀市 水口町 |
| 13 | ぼくとダディ | 大澤 育子 | 甲賀市 甲賀町 |
| 14 佳作 | ふるさと | 宮治 喜久美 | 甲賀市 水口町 |
| 15 | 孫 | 坂上 秀機 | 甲賀市 水口町 |
| 16 | 初夏の空 | 吉村 玉代 | 甲賀市 水口町 |
| 17 | 里山 | 武田 修平 | 甲賀市 甲南町 |
| 18 | 翡翠葛 | 山井 喜久江 | 湖南市 |
| 19 | つ・な・ぐ | 中井 寛一 | 甲賀市 甲賀町 |
| 20 | 家庭菜園の感動 | 山本 和子 | 蒲生郡 日野町 |
| 21 | 仰ぐ | 近藤 睦子 | 甲賀市 水口町 |
| 22 | 板絵画3枚 | 村山 和夫 | 甲賀市 甲賀町 |
| 23 | 水の癒し | 古谷 節子 | 甲賀市 信楽町 |
| 24 | 網を縫う | 木田 裕計 | 甲賀市 水口町 |
| 25 | 早朝散歩 | 杉本 幹夫 | 湖南市 |
| 26 | 水門のある風景 | 杉本 伊三郎 | 湖南市 |
| 27 | 忘れられた風景 | 杉本 洋二 | 湖南市 |
| 28 | 土のかおり | 田中 たみよ | 湖南市 |
| 29 佳作 | ズッコケ四人組 | 鎌田 和江 | 甲賀市 甲賀町 |
| 30 | 伊吹山景水鏡 | 鈴木 武夫 | 甲賀市 水口町 |
| 31 | 盛花 | 岡崎 隆子 | 甲賀市 甲南町 |
| 32 | 繕の刻 | 清水 修美 | 甲賀市 水口町 |
| 33 | 守る | 西村 京子 | 甲賀市 水口町 |
| 34 | 空のむこう | 大瀬 心夢 | 水口高等学校 |
| 35 | Popin Monsters | 片岡 礼羅 | 水口高等学校 |
| 36 | 雪降る山河 | 三日月 かよ子 | 甲賀市 土山町 |
| 37 | 保昌山一時休止 | 松浦 暁子 | 甲賀市 甲賀町 |
| 38 | 悠久の奥琵琶湖 | 守田 淳子 | 甲賀市 水口町 |
| 39 奨励賞 | となりのカエル | 山本 悠里 | 信楽高校 |
| 40 朝日新聞社賞 | 往時を偲ぶ | 墨田 きぬ子 | 甲賀市 水口町 |

| 番号 賞 | 作品名 | 氏名 | | 備考 |
|-----------------|-------------------------|----------|---------|------|
| 41 | 妻籠宿 | 久野 亘 | 蒲生郡 日野町 | |
| 42 甲賀市議会議長賞 | つぼの家族 | 太田 克美 | 甲賀市 水口町 | |
| 43 | 窯場の屋下がり | 小嶋 千都子 | 甲賀市 水口町 | |
| 44 | 遠野ふる里村にて | 谷川 昇 | 甲賀市 水口町 | |
| 45 佳作 | 神域 | 笹尾 康 | 甲賀市 水口町 | |
| 46 | 5月の庭 | 北野 善將 | 甲賀市 甲南町 | |
| 47 | リーフの森 | 関谷 勇 | 甲賀市 水口町 | |
| 48 | 木洩れ日 | 堤 智恵美 | 甲賀市 水口町 | |
| 49 | 牛舎 | 杉本 直樹 | 甲賀市 甲南町 | |
| 50 甲賀市教育委員会教育長賞 | 夜梅雨 | 大谷 袖衣 | 栗東高等学校 | |
| 51 | 黄梅香る | 村田 憲司 | 甲賀市 水口町 | |
| 52 | ひまわり | 寒川 弘子 | 湖南市 | |
| 53 甲賀市展賞 | 生きねば(知覧より) | 土山 道夫 | 甲賀市 土山町 | |
| 54 | 湖底の事情 | 安達 千花子 | 甲賀市 甲南町 | |
| 55 | 水郷 | 飯田 誠太郎 | 甲賀市 甲南町 | |
| 56 | 港の朝市 | 桐山 和子 | 甲賀市 甲南町 | |
| 57 | モーニングコール | 山本 光子 | 甲賀市 水口町 | |
| 58 | ふくろうとうさぎの虹の音楽会 さあ、奏でよう。 | 西山 佐知子 | 甲賀市 水口町 | |
| 59 | 吹禅求道 | 黒川 一美 | 甲賀市 甲南町 | |
| 60 | 雲海 | 木下 喜宏 | 甲賀市 水口町 | |
| 61 京都新聞賞 | N氏 | 大原 健 | 甲賀市 土山町 | |
| 62 | 信楽の小路-8 | 林 潤一 | 甲賀市 信楽町 | |
| 63 | 華 | 藤原 勇夫 | 甲賀市 水口町 | |
| 64 佳作 | 赤と黒の着衣の女 | 福澤 昭吉 | 甲賀市 水口町 | |
| 65 | 青葉山 生き生き描く 卒寿かな | 原 昌多 | 甲賀市 信楽町 | |
| | H君の弁当 | はまうら あつこ | 湖南市 | 無鑑査 |
| | 雪の調べ | 今井 和子 | 甲賀市 信楽町 | 実行委員 |
| | 山道にて | 黒川 重信 | 甲賀市 土山町 | 実行委員 |
| | 舟だまり | 畑野 啓造 | 甲賀市 水口町 | 実行委員 |

工芸・立体部門 審査評

審査員 木村 隆、西郡 公、平井 恵子

【総 評】

昨年と比べると点数が減りました。工芸は色々な分野があるので、それぞれの工夫を凝らして発表されたら良いと思います。作品の発想、アイデア、ユーモアなど生かしてください。若い方の意気込みが良いと思いました。来年も期待しております。 《木村》

作品の創意、創作、特に形、色などを重きにし楽しく審査させていただきました。今年は若い人たちのユニークな作品があり楽しく製作されていることがうかがえました。来年もたのしい作品を期待しております。 《西郡》

昨年よりも出品点数が減ってしまい、残念です。ただ高校生のパワフルで、ユニークな作品に目を奪われました。作者が楽しんで製作するのが一番なのですが、更に一步前進してひとまわりでも大きい作品にチャレンジしてみてください。来年も期待しています。 《平井》

◆甲賀市展賞 『家族時計』

朝見 杏映

家族を題材にした発想の面白さと、作品の大きさ、部品の配置などよくできております。笑えまじさもあるといのが良いところです。審査員一致の評価でした。 《木村》

◆甲賀市議会議長賞 『結晶』

小曾戸 昇林

たいへんユニークな作品で、結晶であるけれど、形、釉にひと工夫あっても良かった様に思います。次回も楽しい作品づくりお待ちしております。 《西郡》

◆甲賀市教育委員会教育長賞 『青春』

内藤 三保子

蠟けつ染の爽やかな染作品です。彩やかな色調と直線の大胆な構成で若々しさを感じられます。もっと画面を大きくして、まるのデザインも工夫すれば、更に面白い作品になると思います。 《平井》

◆中日新聞社賞 『轆轤』

遠藤 幸雄

平面的な大きな作品です。赤い色が目につきました。真ん中の白色は難しいところですが、ぼかしの具合、大きさを工夫されたら良いと思います。 《木村》

◆毎日新聞社賞 『「神饌」－豊穡を感謝して』

野口 幸子

おめでたいモチーフのパッチワーク作品に、目をひきました。デザインを考える中で、同じ大きさのパターンを並べるのではなくて、例えば中央の祝い鯛を強調して大きく扱うとかして、作品の中で強弱をつけることを考えてみてはいかがでしょうか。 《平井》

◆佳 作 『アマミのアダン』

田村 信子

毎年、手慣れた織りで、楽しく織りをされている様子が目に浮かびます。織りの技法も糸の使い方もとてもお上手なので、あとは大きさにチャレンジしてみてください。来年を期待しています。 《平井》

◆佳 作 『昇り龍』

中森 敏樹

これが工芸??と思いましたが、盆栽の木をうまく龍に見たてて、迫力のある作品になっています。今後、この龍はどのように成長していくのでしょうか? 《平井》

◆佳 作 『初雪』

鶴田 章則

手慣れた作りで、口のライン、胴体のふくらみ、灰釉のかかり具合、安心感のある作品です。 《木村》

◆佳 作 『鴨口模様上皿付花生』

中村 秀

形と釉とがよくまとまっていると思います。よく言えば高さをもう少し大きく、上部皿高低く、釉のかかりをもう少し工夫すると良いと思います。 《西郡》

◆奨励賞（水口ライオンズクラブ賞） 『Ghost』

高木 ヒロユキ

ゴースト、たいへん楽しく見させていただきました。色白ばかりではなく下の方を黒でボカシ上げると、よりおもしろくなった様に思います。 《西郡》

【工芸・立体部門】

会場: あいこうか市民ホール

| 番号 賞 | 作品名 | 氏名 | 備考 | |
|--------------------|------------------------|------------|---------|-----------|
| | 天目釉大鉢 | 木村 隆 | 審査員 | |
| | 流気 | 西郡 公 | 審査員 | |
| | 萌え | 平井 恵子 | 審査員 | |
| 1 | 竹灯籠・金剛夜叉明王、軍荼利明王 | 坂上 隆史 | 甲賀市 水口町 | |
| 2 | 窯変耳付き花いけ | 眞田 義昭 | 甲賀市 甲南町 | |
| 3 | Loop to Link 輪そして繋がり | 大町 佳宏 | 甲賀市 甲南町 | |
| 4 | 符りー ダンス | 澤井 繁治 | 甲賀市 甲賀町 | |
| 5 | 瓦絵、石絵(小さい石絵) | 村山 和夫 | 甲賀市 甲賀町 | |
| 6 | 酒器 | 笠 博晶(兜 義就) | 甲賀市 信楽町 | |
| 7 | ゆり | 井藤 美知 | 甲賀市 甲南町 | |
| 8 | ちぎり絵 春夏秋冬を身近かにつれづれに | 日比 れい子 | 甲賀市 土山町 | |
| 9 | The 縄文 | 鎌田 和容 | 甲賀市 甲賀町 | |
| 10 佳作 | アマミのアダン | 田村 信子 | 甲賀市 甲南町 | |
| 11 | 小窓のバラ | 森田 ちづ子 | 甲賀市 甲賀町 | |
| 12 | 流 | 野口 美重子 | 甲賀市 甲賀町 | |
| 13 佳作 | 昇り龍 | 中森 敏樹 | 甲賀市 信楽町 | |
| 14 | 蝶～花火に魅せられ | 古谷 節子 | 甲賀市 信楽町 | |
| 15 | アンサンブル(押し花) | 鈴木 恵子 | 甲賀市 水口町 | |
| 16 | ハワイのトロピカルプランツ サンブラーキルト | 青木 敦子 | 甲賀市 信楽町 | |
| 17 | 正面体 4・6・8・12・20面体 | 山田 尚治 | 甲賀市 水口町 | |
| 18 | 竹灯籠「羽衣狐」 | 森井 久次 | 甲賀市 水口町 | |
| 19 奨励賞 | Ghost | 高木 ヒロユキ | 信楽高等学校 | |
| 20 中日新聞社賞 | 轆轤 | 遠藤 幸雄 | 信楽高等学校 | |
| 21 甲賀市展賞 | 家族時計 | 朝見 杏映 | 信楽高等学校 | |
| 22 甲賀市議会議長賞 | 結晶 | 小曾戸 昇林 | 信楽高等学校 | |
| 23 佳作 | 初雪 | 鶴田 章則 | 甲賀市 甲南町 | |
| 24 | 波濤 | 林 節子 | 甲賀市 甲南町 | |
| 25 | 朝顔 | 岸村 雅弘 | 甲賀市 水口町 | |
| 26 | 裂織タペストリー 来し方 行き方 | 青木 三佐子 | 湖南省 | |
| 27 | 扁壺 | 木田 裕計 | 甲賀市 水口町 | |
| 28 | メジロの花見 | 山本 博 | 日野町 | |
| 29 佳作 | 鴨口模様上皿付花生 | 中村 秀 | 甲賀市 水口町 | |
| 30 甲賀市教育委員会教育長賞 青春 | | 内藤 三保子 | 甲賀市 水口町 | |
| 31 毎日新聞社賞 | 「神饌」ー豊穰を感謝して | 野口 幸子 | 甲賀市 信楽町 | |
| 32 | 和紙ちぎり絵「高原の冬」 | 大西 さかえ | 甲賀市 信楽町 | |
| 33 | 和紙ちぎり絵「花盛り」 | 大西 千恵子 | 甲賀市 信楽町 | |
| 34 | 和紙ちぎり絵「緑陰」 | 川口 茂子 | 甲賀市 信楽町 | |
| 35 | 切り文字 願い | 岩國 己喜男 | 甲賀市 甲賀町 | |
| 36 | 和紙ちぎり絵 花の咲く小径 | 奥田 永子 | 甲賀市 信楽町 | |
| 37 | 和紙ちぎり絵 桃の節句 | 平尾 小代子 | 甲賀市 信楽町 | |
| | しのぎ壺 | 渡辺 耕造 | 甲賀市 水口町 | 無鑑査 |
| | コノハナサクヤ | 橋本 康彦 | 甲賀市 信楽町 | 実行委員 |
| | なに. なに. なに? | 望月 眞寸男 | 甲賀市 甲南町 | 実行委員(無鑑査) |
| | つぼ | 山下 竹雄 | 甲賀市 甲賀町 | 実行委員 |

書部門 審査評

審査員 伊藤 南邨、村崎 萬徑

【総評】

昨年と同数の出品数と聞き、皆様の日頃の研鑽が窺えました。作品も大作の額装、軸装、また漢字、仮名、現代書と多岐にわたり充実振りが感じられました。高校生の出品もあり、今後に期待が持てる内容であったと思います。 《村崎》

◆甲賀市展賞 『漢詩』

林 京子

縦書き10字の作品を強弱をつけた線質で、まとまり良く篆書ではありますがやわらかさも感じられる良い作となっています。 《伊藤》

◆甲賀市議会議長賞 『郭鈺詩』

本坊 芳香

2×8尺の大きな紙面に朗々と五言律詩を見事に書作されています。一字一字の丁寧さと緻密さが相俟って作品全体をよくまとめています。 《村崎》

◆甲賀市教育委員会教育長賞 『春立てば』

田代 紅彩

一本の軸に扇面と短冊で仕上げ、文字の配置よく、運筆流麗で、王朝かなを思わせる美しい出来となっています。 《伊藤》

◆読売新聞社賞 『瞿佑詩』

渡辺 嘉香

正方形の紙面に文字をうまく収めています。行書体を基本とし、横への広がりも意識した書き振りに工夫の跡が感じられます。練習の成果と言えましょう。 《村崎》

◆産経新聞社賞 『漢詩』

島田 千佳

墨量多く、迫力のある作となっています。大字をうまくまとめ、躍動感があり、視覚に迫る良い作品です。 《伊藤》

◆佳作 『漢詩句』

笹尾 康

2×8尺の大作を文字の大小線の強弱をうまく使った流れの良い作品となっています。 《伊藤》

◆佳作 『漢詩』

千田 美子

堂々とした書き振り、重厚な隸書作品です。力強い線の中に垣間見る繊細な線も趣があります。 《村崎》

◆佳作 『漢詩』

山崎 智美

繊細であるが強靱な線で字形を構成し、余白を充分支配している見事な作だと感心しました。 《村崎》

◆佳作 『清らかな詩』

山口 晴美

重厚な隸書作。気迫が感じられ、余白も良く効いています。 《伊藤》

◆佳作 『養鷺』

藤井 香園

王羲之蘭亭序を思わせる作。大小の変化をうまく取り入れ、最初から最後までまとまり良く書けています。 《伊藤》

◆佳作 『かな和歌1首 藤原忠通の歌』

中村 安規子

柔軟な筆致で淡々と書作され流れよく仕上がっています。更なるご発展を望みます。 《村崎》

【書部門】

会場: あいこうか市民ホール

| 番号 賞 | 作品名 | 氏名 | 備考 |
|-----------------|--------------|--------|---------|
| | 元好問詩 | 伊藤 南邨 | 審査員 |
| | 桃花譚水 | 村崎 萬徑 | 審査員 |
| 1 | 短歌行 | 安井 秀恵 | 甲賀市 土山町 |
| 2 | 飛雪春風を帯ぶ | 吉岡 大希 | 甲賀市 甲賀町 |
| 3 | 石川啄木の歌 | 芥川 朋子 | 甲賀市 水口町 |
| 4 | 吹雪 | 井村 美保子 | 甲賀市 甲南町 |
| 5 | 漢詩句 | 藤澤 月羊 | 大津市 |
| 6 | 漢詩句 | 松岡 満理代 | 甲賀市 甲南町 |
| 7 | 漢詩句 | 桑原 伶音 | 甲賀市 水口町 |
| 8 | 万葉の春 | 荒井 恭子 | 甲賀市 甲南町 |
| 9 | 漢詩句 | 市岡 恵子 | 甲賀市 水口町 |
| 10 | 階書 | 成松 綾子 | 湖南市 |
| 11 佳作 | 漢詩句 | 笹尾 康 | 甲賀市 水口町 |
| 12 | 車窓 | 三輪 星実 | 甲賀市 甲南町 |
| 13 | 継志 | 山田 直美 | 甲賀市 甲南町 |
| 14 佳作 | 漢詩 | 千田 美子 | 甲賀市 水口町 |
| 15 佳作 | 漢詩 | 山崎 智美 | 甲賀市 水口町 |
| 16 甲賀市展賞 | 漢詩 | 林 京子 | 甲賀市 水口町 |
| 17 | 漢詩 | 望月 婦美子 | 甲賀市 水口町 |
| 18 産経新聞社賞 | 漢詩 | 島田 千佳 | 甲賀市 水口町 |
| 19 | 疾風 | 西谷 萌 | 甲賀市 甲南町 |
| 20 | 心くばり 自作 | 堀内 千代美 | 甲賀市 甲南町 |
| 21 | 漢詩句 | 吉川 温子 | 甲賀市 甲賀町 |
| 22 | 春風満里 | 池ノ内 育子 | 甲賀市 水口町 |
| 23 | 濤来若萬馬 樹古疑一龍 | 田口 真璃子 | 湖南市 |
| 24 | 和顔愛語 | 藤田 美香 | 甲賀市 土山町 |
| 25 | 一往深情 | 田中 千秋 | 甲賀市 水口町 |
| 26 | 幽邃 | 三日月 彩香 | 甲賀市 土山町 |
| 27 佳作 | 清らかな詩 | 山口 晴美 | 甲賀市 甲南町 |
| 28 | 春思 | 奥嶋 椿山 | 甲賀市 甲賀町 |
| 29 甲賀市教育委員会教育長賞 | 春立てば | 田代 紅彩 | 甲賀市 水口町 |
| 30 | めぐり逢ひて | 山添 信石 | 甲賀市 信楽町 |
| 31 | 折揚柳(楊巨源詩) | 奥嶋 紅粋 | 甲賀市 水口町 |
| 32 | 采蓮の曲 | 松瀬 紅萌 | 甲賀市 水口町 |
| 33 | 龍翔鳳舞 | 浦田 蒼園 | 甲賀市 水口町 |
| 34 | 松上鶴 | 藤井 蒼泉 | 甲賀市 水口町 |
| 35 佳作 | 養鷺 | 藤井 香園 | 甲賀市 水口町 |
| 36 | 杜牧之詩 | 廣澤 蒼月 | 甲賀市 水口町 |
| 37 | 春思 | 種村 桃園 | 甲賀市 水口町 |
| 38 | 遊俠圖に題す | 中村 萌柚 | 甲賀市 土山町 |
| 39 | 閒居初夏午睡起 楊万里詩 | 上田 千寿 | 甲賀市 土山町 |
| 40 | 「南無阿弥陀佛」 | 上田 真蘭 | 甲賀市 土山町 |

| 番号 賞 | 作品名 | 氏名 | 備考 |
|-------------|--------------------------------------------------|--------|-------------------|
| 41 | 「吹笛秋山風月清」 杜甫 | 船岡 初妃 | 甲賀市 土山町 |
| 42 | 「南無阿弥陀佛」 | 南 歩果 | 甲賀市 土山町 |
| 43 | 心にもあらでうき世にながらば恋しかるべき夜半の月かな 「百人一首68番」「後拾遺集」三條院 | 小倉 愛羽 | 甲賀市 土山町 |
| 44 | 春夜鐘を聞く | 船岡 佳代子 | 甲賀市 土山町 |
| 45 | 大器晩成 | 山本 篤之 | 甲賀市 甲賀町 |
| 46 | 素性法師の歌 | 芥川 憲祥 | 甲賀市 水口町 |
| 47 | 夏日南亭に辛大を懐う | 鶺鴒 昭美 | 甲賀市 水口町 |
| 48 | 夏日南亭に辛大を懐う | 川合 川祥 | 甲賀市 水口町 |
| 49 | 凡河内躬恒の歌 | 木田 千柳 | 甲賀市 水口町 |
| 50 | 秋夕 | 黒川 清祥 | 甲賀市 水口町 |
| 51 | 行書14字 李白詩 飛流直下三千尺 疑是銀河落九天 | 小森 みよ子 | 甲賀市 水口町 |
| 52 | 春行與を寄す | 瀧井 洋子 | 甲賀市 水口町 |
| 53 佳作 | かな和歌1首 藤原忠通の歌 | 中村 安規子 | 甲賀市 水口町 |
| 54 | 花影忽ち生じ月の致を知り 竹梢微に響き風の来たるを覚ゆ | 森島 富美代 | 甲賀市 甲南町 |
| 55 | 隸書20字 涼軒に和す | 柳 愛紅 | 甲賀市 水口町 |
| 56 | 湖月林風相興清 | 山下 純祥 | 湖南市 |
| 57 | 郭奎詩 | 岩田 恵子 | 甲賀市 甲南町 |
| 58 | 解縉詩 | 倉崎 鳴泉 | 甲賀市 甲南町 |
| 59 | 解縉詩 | 西澤 秀次 | 甲賀市 水口町 |
| 60 甲賀市議会議長賞 | 郭鈺詩 | 本坊 芳香 | 甲賀市 水口町 |
| 61 | 竹里館 | 関 純一 | 湖南市 |
| 62 読売新聞社賞 | 瞿佑詩 | 渡辺 嘉香 | 甲賀市 水口町 |
| | みずがねの湖 | 臼田 雅湖 | 甲賀市 甲南町 無鑑査 |
| | 春望 | 太田 鮎美 | 甲賀市 甲南町 無鑑査 |
| | 歎喜聲 | 大野 秀子 | 甲賀市 水口町 無鑑査 |
| | 玉潤碧鮮 | 松永 大樹 | 伊賀市 無鑑査 |
| | 無量寿 | 橘 梢香 | 甲賀市 水口町 実行委員(無鑑査) |
| | 碓氷嶺懐古 | 田中 祥堂 | 甲賀市 水口町 実行委員 |
| | 龍春 | 村尾 弘美 | 甲賀市 水口町 実行委員 |
| | 阿蘇山 | 山崎 遊心 | 甲賀市 水口町 実行委員 |

写真部門 審査評

審査員 鎌田 美津子、西岡 千春

【総 評】

昨年より作品数が多く、高校の部もたくさん応募してくれました。全体に風景写真が多くスナップが少ない印象でしたが、市展賞の「パリで花開け」は新しいアイデアの作品で、独自性のある一枚でした。すばらしい作品が多く審査に迷うほどでした。これからも力作、意欲作を楽しみにしています。 《鎌田》

◆甲賀市展賞 『パリで花開け』 小森 光司

四角い画面の中で素材を使って作り上げる作品。「撮る写真」だけでなく「作る写真」でもあります。構成的写真の一形態であり写真の中の一つの分野と言えます。 《西岡》

◆甲賀市議会議長賞 『夕凧の淡海』 初田 嘉次

撮影の時間帯が良く、やわらかい感じがして風景写真のすばらしさを感じました。 《鎌田》

◆甲賀市教育委員会教育長賞 『朝焼けの琵琶湖大橋』 今村 真治

無駄な物をはぶき、光だけでうまく表現された作品。すばらしいと思いました。 《鎌田》

◆びわ湖放送株式会社賞 『池の造形』 服部 真美子

池に映った木の枝がデザインされ画面の中でスッキリとシャープに映っています。ただし、仕上げの段階で表面がフラットになっていないのが残念です。それでも写真全体は魅力的であり見る者の興味を引きまします。 《西岡》

◆NHK大津放送局長賞 『祈る』 山本 靖幸

柔らかな蠟燭の光の中、2人の女の子がお祈りをしている姿は、まるで御伽噺のシーンを見ているような感覚に包まれます。写真からは、静かな祈りの雰囲気が伝わってきます。 《西岡》

◆佳 作 『喧嘩』 山田 幸子

子馬のじゃれ合う姿、すばらしいシャッターチャンスです。これからもこの一瞬をのがさず楽しんでください。 《鎌田》

◆佳 作 『祈り』 浮田 千草

炎の迫力が中心にあり、タイトルがそれを強調しています。もう少し人物の表情が見えると、写真全体の感情表現がより深まったと思います。 《西岡》

◆佳 作 『漣』 藤川 小優希

空が多く不安定な写真のようで思いきった切り取り方で、すばらしかったです。 《鎌田》

◆佳 作 『誰?』 坂上 ミユキ

タイトル通りガラスに映った自分のすがたに不思議がる様子がよく表現されています。上部がもう少しあった方が写真全体のバランスが良くなったと思います。 《西岡》

◆佳 作 『手塩にかけて』 前野 美恵子

お茶畑の散水の様子を捉えたこの組み写真は、ヒキとアップ、3枚の組み合わせでうまく表現されています。写真が映画のカットのように感じられます。 《西岡》

◆佳 作 『晩秋の径』 木村 実

写真はきちんとプリントされており、組み写真の少ない中で際立っています。組み方を変えることで、作品全体の効果をさらに引き出せる可能性があります。 《西岡》

◆佳 作 『漁港』

小谷 博司

モノクロに近い作品であき缶を集めて船にのせるというめずらしい場面です。
これからリサイクルの時代、このような写真もたくさん残して行きたいと思います。 《鎌田》

◆奨励賞（甲賀ロータリークラブ賞） 『おかえり』

出口 さくら

雪の中の一軒家、だれかを待つようにあかりがあり、情景をよくあらわし足跡が効果のあった作品で、すてきなアイデアでした。 《鎌田》

【写真部門】

会場: 碧水ホール

| 番号 賞 | 作品名 | 氏名 | 備考 |
|-------------|-----------|--------|---------|
| | 記念撮影 | 鎌田 美津子 | 審査員 |
| | きざし | 西岡 千春 | 審査員 |
| 1 | 道 | 明石 金吾 | 甲賀市 甲南町 |
| 2 | 戯れる | 明石 金吾 | 甲賀市 甲南町 |
| 3 | 湖映え | 岡本 義仁 | 甲賀市 水口町 |
| 4 | 宵囃子 | 岡本 義仁 | 甲賀市 水口町 |
| 5 | もう すこしだよ! | 森村 民子 | 甲賀市 水口町 |
| 6 佳作 | 祈り | 浮田 千草 | 湖南市 |
| 7 | 初めての雪 | 山田 幸子 | 湖南市 |
| 8 佳作 | 喧嘩 | 山田 幸子 | 湖南市 |
| 9 | 小春日和の休日 | 治武 文子 | 甲賀市 水口町 |
| 10 | 秋綵の白洲 | 森岡 治夫 | 湖南市 |
| 11 | 仲良し | 小谷 博司 | 甲賀市 甲南町 |
| 12 佳作 | 漁港 | 小谷 博司 | 甲賀市 甲南町 |
| 13 佳作 | 晩秋の径 | 木村 実 | 甲賀市 甲南町 |
| 14 | 輝ける生命 | 木村 喜美子 | 甲賀市 甲南町 |
| 15 | お城へサイクリング | 森村 民子 | 甲賀市 水口町 |
| 16 | 夜凧 | 服部 啓治 | 甲賀市 甲南町 |
| 17 | 狙う | 服部 啓治 | 甲賀市 甲南町 |
| 18 | つなげる命 | 治武 文子 | 甲賀市 水口町 |
| 19 | 銀河鉄道 | 安井 正宜 | 甲賀市 土山町 |
| 20 | 姉妹 | 坂本 さち子 | 甲賀市 甲賀町 |
| 21 甲賀市議会議長賞 | 夕凧の淡海 | 初田 嘉次 | 甲賀市 水口町 |
| 22 | 好球必打 | 曾我 一彦 | 甲賀市 水口町 |
| 23 | 並木の幻景 | 福井 富久 | 甲賀市 甲賀町 |
| 24 | 並木の幻影 | 福井 富久 | 甲賀市 甲賀町 |
| 25 | 梅雨入り | 中嶋 秀子 | 甲賀市 水口町 |
| 26 | 涼しさ奏でる | 中嶋 秀子 | 甲賀市 水口町 |
| 27 | 訓練 | 加藤 啓子 | 湖南市 |
| 28 | 滝彩 | 中森 敏樹 | 甲賀市 信楽町 |
| 29 | 龍雲海 | 中森 敏樹 | 甲賀市 信楽町 |
| 30 | 往古来今 | 今元 久美子 | 甲賀市 水口町 |
| 31 | updraft | 今元 久美子 | 甲賀市 水口町 |
| 32 | 目覚めた桜 | 小森 光司 | 甲賀市 水口町 |
| 33 市展賞 | パリで花開け | 小森 光司 | 甲賀市 水口町 |
| 34 | 開口笑 | 坂本 淳子 | 甲賀市 水口町 |
| 35 | 水族館の見学 | 白木 かつ子 | 甲賀市 甲賀町 |
| 36 | 夢中になれるもの | 中森 ますみ | 甲賀市 水口町 |
| 37 | 村雨 | 中森 ますみ | 甲賀市 水口町 |
| 38 | ひと休み | 大谷 孝 | 甲賀市 信楽町 |
| 39 | 早朝のお客さま | 大谷 孝 | 甲賀市 信楽町 |
| 40 | 群舞 | 中村 暎一郎 | 甲賀市 水口町 |

| 番号 賞 | 作品名 | 氏名 | 備考 |
|-----------------|------------------|-------------------|-------------------|
| 41 | 未来を想う | 中村 暎一郎 | 甲賀市 水口町 |
| 42 | 見上げる | 土堀 一三 | 甲賀市 甲南町 |
| 43 | 伝統の継承 | 前野 美恵子 | 甲賀市 土山町 |
| 44 佳作 | 手塩にかけて | 前野 美恵子 | 甲賀市 土山町 |
| 45 | 私の思い出 | 福泉 玲奈 | 水口高等学校 |
| 46 | グリコ看板がお出迎え | 三上 武紘 | 水口高等学校 |
| 47 | 雲の上を散歩 | 川西 志歩 | 水口高等学校 |
| 48 | 幻影 | 石橋 美結子 | 水口高等学校 |
| 49 | 陽の光 | 石井 瑛一 | 水口高等学校 |
| 50 奨励賞 | おかえり | 出口 さくら | 水口高等学校 |
| 51 | 修学旅行で見た景色 | 松本 菜瑚 | 水口高等学校 |
| 52 | 友と過ごす青春 | 船岡 初妃 | 水口高等学校 |
| 53 佳作 | 漣 | 藤川 小優希 | 水口高等学校 |
| 54 | 秋の香り | 山北 颯希 | 水口高等学校 |
| 55 | 天色 | 荒木 美珠 | 水口高等学校 |
| 56 | 夜街 | 綾部 リエ | 水口高等学校 |
| 57 | 無数の思い出 | 山中 奈々 | 水口高等学校 |
| 58 | 春の訪れ | 北林 陸 | 水口高等学校 |
| 59 | 满身創痕 | 堤 琥太郎 | 水口高等学校 |
| 60 | 秋のニュータウンと共に | 三上 武紘 | 水口高等学校 |
| 61 | 残陽 | 安村 倅城 | 水口高等学校 |
| 62 | いつまでもずっと。 | 松下 芹 | 水口高等学校 |
| 63 | 赤いそら | 竹島 杏 | 水口高等学校 |
| 64 | 爛漫 | 前川 早智子 | 甲賀市 水口町 |
| 65 NHK大津放送局長賞 | 祈る | 山本 靖幸 | 甲賀市 信楽町 |
| 66 | 山焼き | 山本 靖幸 | 甲賀市 信楽町 |
| 67 | タックル | 平田 永文 | 甲賀市 甲賀町 |
| 68 | 群青 | 西川 英作 | 甲賀市 甲賀町 |
| 69 | 風の盆 | 成岡 幸和 | 甲賀市 土山町 |
| 70 | コロナ禍の祭り | 方山 豊 | 甲賀市 甲南町 |
| 71 びわ湖放送株式会社賞 | 池の造形 | 服部 眞美子 | 甲賀市 甲南町 |
| 72 | 夢幻桜 | 服部 眞美子 | 甲賀市 甲南町 |
| 73 | 和むよね | 成徳 恵美子 | 甲賀市 水口町 |
| 74 | 妖精 | 野口 泰子 | 甲賀市 甲賀町 |
| 75 | サミット | 野口 泰子 | 甲賀市 甲賀町 |
| 76 | Ten Commandments | 植田 孝志(koka index) | 甲賀市 水口町 |
| 77 | 夜奏 | 植田 孝志(koka index) | 甲賀市 水口町 |
| 78 | metallic | 坂上 ミユキ | 甲賀市 水口町 |
| 79 佳作 | 誰? | 坂上 ミユキ | 甲賀市 水口町 |
| 80 | 今どきの子 | 今村 寛子 | 甲賀市 水口町 |
| 81 | 雪あそび | 今村 寛子 | 甲賀市 水口町 |
| 82 甲賀市教育委員会教育長賞 | 朝焼けの琵琶湖大橋 | 今村 真治 | 甲賀市 水口町 |
| | 雨あがり | 奥村 和弘 | 甲賀市 甲賀町 実行委員(無鑑査) |
| | ヨイチヨ! | 西出 稔 | 甲賀市 甲賀町 実行委員 |
| | 日暮れ時 | 前出 正昭 | 甲賀市 甲賀町 実行委員 |